

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年1月31日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ZOA

コード番号 3375 URL <http://www.zoa.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 長嶋 豊

問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務本部長

(氏名) 伊井 一史

TEL 055-922-1975

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	9,183	△1.0	74	92.1	83	119.5	38	310.4
23年3月期第3四半期	9,280	1.7	38	430.8	38	719.9	9	405.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	1,847.20	—
23年3月期第3四半期	446.60	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	5,675	2,025	35.7
23年3月期	4,760	2,029	42.6

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 2,025百万円 23年3月期 2,029百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	2,000.00	2,000.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	2,000.00	2,000.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,000	3.7	90	12.9	88	11.8	45	23.7	2,151.97

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(その他)に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	22,965 株	23年3月期	22,965 株
24年3月期3Q	2,057 株	23年3月期	2,050 株
24年3月期3Q	20,909 株	23年3月期3Q	21,074 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施中であります。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第3四半期累計期間 .....	4
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	5
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による低迷から徐々に回復しつつあるものの、欧米経済の先行き不安による世界的な景気低迷や急激な円高進行が景気全般に深刻な影響を及ぼす状況で推移いたしました。

パソコン業界におきましては、タイの洪水被害による影響によりハードディスクやプリンタなど多くの商品で供給が不足し、価格が高騰した影響で消費者の購買意欲を下げる状況を招きました。

電子情報技術産業協会（JEITA）の発表によりますと、出荷台数は前年同期比105.6%と増加したものの、単価下落の影響により出荷金額は92.8%と前年を下回る実績となっております。

このような状況下で当社では、お客様により満足いただける商品の提供を行うべく、当社の原点でもあります接客による対話の重視と、お客様の声を反映した売り場づくりを強化してまいりました。具体的には、お客様の利用用途や目的を十分にヒアリングし、適した商品や周辺機器の提案を丁寧に行うことで、購入率とリピート率が向上しました。また、既存のお客様が新しいお客様を紹介いただくロコミでの来店件数も増加し、新たなお客様の獲得にもつながっております。結果として、パソコン本体の販売台数は前年同期比122.6%と増加しましたが、売上高は販売単価の下落に伴い前年同期比99.4%と減少しました。

バイク事業におきましては、冬場の防寒アイテムやオイルなどのメンテナンス用品の売上が増加したものの、近年好調に推移しておりましたポータブルナビの普及率が高まり、飽和状態となったため売上高が減少しました。

インターネット通信販売事業については、認知度の向上や店舗での店頭支払いが可能となり利便性が高まったことなどが要因となり、売上高は増加しております。インターネット通信販売事業については、今後も強化を図り、売上の増大に取り組んでまいります。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績については、売上高9,183,158千円（前年同期比1.0%減）、経常利益83,913千円（前年同期比119.5%増）、四半期純利益38,623千円（前年同期比310.4%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### ・資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末における総資産は、前期末に比べて915,180千円増加し、5,675,473千円となりました。その主たる要因は、商品が662,663千円、現金及び預金が209,111千円、売掛金が81,194千円それぞれ増加したこと等によるものであります。

負債については、前期末に比べて918,787千円増加し、3,649,582千円となりました。その主たる要因は、買掛金が611,999千円、短期借入金が300,000千円それぞれ増加したこと等によるものであります。

純資産については、前期末に比べて3,606千円減少し、2,025,891千円となりました。この結果、当第3四半期会計期間末における自己資本比率は35.7%となりました。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想は、平成23年11月11日に公表いたしました「平成24年3月期 第2四半期決算短信（非連結）」に記載した業績予想から変更はございません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### ① 簡便な会計処理

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

#### ② 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	917,640	1,126,752
売掛金	300,780	380,096
商品	2,005,428	2,668,092
その他	131,402	133,988
貸倒引当金	△4,873	△3,814
流動資産合計	3,350,378	4,305,115
固定資産		
有形固定資産		
土地	654,403	654,403
その他(純額)	314,318	290,007
有形固定資産合計	968,721	944,410
無形固定資産		
投資その他の資産	20,562	13,244
その他	420,630	414,581
貸倒引当金	—	△1,879
投資その他の資産合計	420,630	412,702
固定資産合計	1,409,914	1,370,358
資産合計	4,760,293	5,675,473
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	954,661	1,566,660
短期借入金	—	300,000
1年内返済予定の長期借入金	451,673	499,673
未払法人税等	7,080	47,518
賞与引当金	38,689	16,000
ポイント引当金	24,124	18,454
その他	104,342	134,635
流動負債合計	1,580,571	2,582,942
固定負債		
長期借入金	1,047,656	955,901
長期未払金	24,249	24,249
退職給付引当金	78,317	86,488
固定負債合計	1,150,223	1,066,639
負債合計	2,730,795	3,649,582
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	331,986	331,986
資本剰余金	323,753	323,753
利益剰余金	1,516,014	1,512,807
自己株式	△142,255	△142,655
株主資本合計	2,029,498	2,025,891
純資産合計	2,029,498	2,025,891
負債純資産合計	4,760,293	5,675,473

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	9,280,248	9,183,158
売上原価	7,850,812	7,778,748
売上総利益	1,429,436	1,404,409
販売費及び一般管理費	1,390,629	1,329,851
営業利益	38,806	74,558
営業外収益		
受取手数料	10,339	10,172
受取保険金	1,961	11,529
その他	518	265
営業外収益合計	12,819	21,968
営業外費用		
支払利息	12,520	12,332
その他	873	280
営業外費用合計	13,394	12,613
経常利益	38,231	83,913
特別損失		
固定資産売却損	1,184	—
減損損失	257	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	13,245	—
特別損失合計	14,686	—
税引前四半期純利益	23,544	83,913
法人税等	14,132	45,289
四半期純利益	9,411	38,623

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。